

スマート国勢調査！

平成27年国勢調査を実施します

国勢調査は、平成27年10月1日現在、国内に住んでいるすべての人を対象に、少子高齢化社会における日本の未来を描く上で欠くことのできないデータを得るために実施いたします。

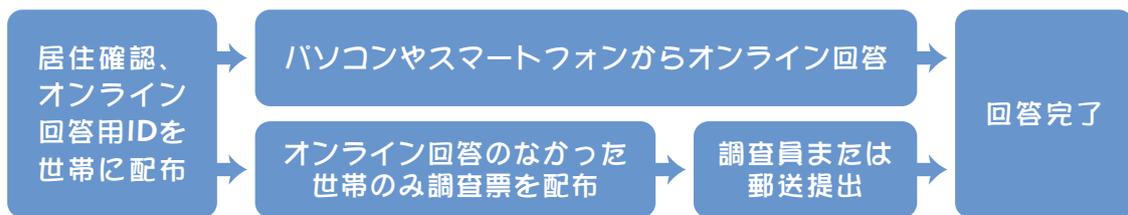
調査結果は、さまざまな法令にその利用が定められているほか、社会福祉、雇用政策、生活環境の整備、防災対策等、私たちの暮らしのために役立てられます。

今回の調査では、先にインターネットでの回答を受け付け、インターネットで回答のなかった世帯には紙の調査票を配布して調査を行います。紙の調査票は、直接提出いただくか、郵送でも提出いただけます。

※インターネットで回答いただいた世帯は紙の調査票に記入する必要はありませんので、調査票の配布および回収のための統計調査員の訪問はございません。

◆オンライン調査の流れ

9月10日から統計調査員がインターネット回答のための書類をお配りします。



国勢調査は「統計法」で厳格な秘密保護が定められています。
回答いただいた内容は、統計以外の目的に使用することはありません。
～国勢調査については、「国勢調査2015キャンペーンサイト」をご覧ください～
<http://kokusei2015.stat.go.jp/>



みほ文芸

正調俚謡 日和吟社折句「雨・女」病句禁

女一人の音だけさせて朝が始まる台所
世界人気のなでしこジャパン見せた女の土根性
掛けた苦勞がしみじみにじむ握ってやりたや女房の手
心変わりを恨んでみてもあの娘気まぐれ雨女
風雨乗り越え一途に生きた男米寿の祝い唄
雨があがつて心も晴れて慰霊登山の山開き
語り継ごうよあの終戦日学徒動員女学生
蝉の鳴き声突然止んで暑さ忘れる通り雨
子等を見送る忙しい朝に今日も降るのかうつな雨
「女だてらに」言われた昔今のなでしこ光る星
ふっと目覚めりや名残りの夢が切れて淋しい雨の音
腕と口では負けてはいない六十路女の潮来舟
雨の予報が外れるように無事を願って出る旅行
姉さ女房と云われもしたが添うて悔いない茨道
泥にまみれて花壇の手入れ土に親しむ雨上がり
梅雨を彩るあじさい便り心通わせ笑みこぼる
雨が降り出し突然変わる祝辞急場の披露宴
雨に霞んだ筑波嶺仰ぎ名句作りに苦心する

七月の俳句（題 当季雑詠）

山里や潮騒のごと青嵐
百あまりひと日に落ちて夏椿
道の辺の山栗の花匂ひ濃し
ボーリング梅雨空スカッとストライク
田の泥を啜へて行きし燕かな
餌ねだる子鹿負けじと顔寄せる
商ひと掛け持ち主婦の草むしり
願ひ事欲張りながら卒寿初夏
熟れ麦をざわざわ揺する里の風
浅漬けは夫の手作り今朝のめし
オーシャンビュー暑さ忘るる伊豆の旅

飯塚筑風
上野八千代
山崎笑子
石戸葎華
田島草実
沼寄朋香
下村松陽
磯西涼香
長谷川悦子
塚本夏雲
篠原美千代
高橋一步
小池きよし
本橋清湖
伊藤葉子
門脇悠美
関根秀子
小藺江久美
（五十音順）
青野安佐子
石毛恵美子
伊藤八千帆
木澤はしめ
高柳幸子
田島早苗
中島輝子
松葉よしの
松本秀子
宮崎きみ枝
矢原はつひ